

米軍ヘリコプター事故に関する要請書

東京の都心である港区の市街地に米軍基地(赤坂プレスセンター)が設置されています。このため、港区民とりわけ近隣住民は、ヘリポート基地の使用による騒音に悩まされ、事故発生の不安を常に抱えています。

港区と港区議会は、これまでも旧防衛施設庁をはじめ関係機関に当該ヘリポート基地の早期撤去を要望してきました。

こうした中、昨日、沖縄県米軍北部訓練場付近の東村の民間地に、米軍ヘリコプター(CH-53)が飛行中に火災し、緊急着陸のあと炎上するという事故が発生しました。人命に関わる惨事につながりかねないこのような事故の発生は、米軍基地が存在する港区民にも大きな衝撃と不安を与えています。

港区と港区議会は、区民の安全で安心な生活を守るため、ヘリポート基地の早期撤去を目指すものですが、防衛省におかれましては、直ちに米国に対し、今回の事故原因の究明と再発防止を求めるように要請いたします。

平成29年10月12日

港区長 武井 雅 昭



港区議会議長 池田 こうじ



防衛大臣 小野寺 五典 様